

令和4年度 第1回 中ノ町小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年5月19日（木） 10時00分から11時00分まで
 - 2 開催場所 中ノ町小学校 会議室1
 - 3 出席委員 堀内 秀哲、渡邊 章好、齋藤 誠、瀧 幸仁、鈴木 景子、岡安 智代、木下健太郎、猿田 彩
 - 4 欠席委員 佐藤 公治、
 - 5 学校支援コーディネーター 堀内 秀哲
 - 6 学 校 飯島美智子（校長）、泉澤 優光（教頭）、横山 和美（CS担当教員）
飛永百合子（CSディレクター）
 - 7 教育委員会 堀田 洋一（教育総務課）
 - 8 傍聴者 なし
 - 9 協議事項
- (1) 会長の選出及び副会長の指名について
 - (2) 議長の選出について
 - (3) 中ノ町小学校運営基本方針について
- 10 会議録作成者 CSディレクター 飛永百合子
 - 11 会議記録

司会の教頭から、委員総数9人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 会長の選出及び副会長の指名について

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、渡邊委員から齋藤委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された齋藤委員から、瀧委員を副会長に指名する旨の報告があった。

(2) 議長の選出について

司会から、議長に会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

(3) 中ノ町小学校運営基本方針について

議長の指示により校長から、別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・この頃は知らない人とは話をしないようになってきている。プライバシーの問題もあり、子供の情報も地域としてよくわからなくなっている。人との関わり方についてどう考えたら良いか。助け合いながら生きていってほしい。（渡邊委員）
- ・学校運営基本方針は、今までと変わったことがあるのか。（堀内委員）
- ・学校教育目標と目指す学校像は継続している。学習形態として、児童一人に一台のタブレット

トが配備されたのが、大きなことだった。本来、人として身につけるものと、効果的に学力を身につけるための方法を、バランスよく取り入れるよう試行錯誤している。(校長)

- ・子供たちが互いの良さを見つけられるような機会を多く設定してほしい。(木下委員)
- ・子供たちのために何ができるか考えていくと良い。(瀧委員)
- ・グランドデザインに、主体性と自己有用感・自己肯定感を入れてくれたのは良い。(鈴木委員)
- ・中ノ町の子は登下校時、大きな声で挨拶してくれる。(瀧委員)
- ・この地区は3世代同居が多い(齋藤委員)
- ・優しい子が多い。協力することができることは大事。(猿田委員)
- ・将来コミュニケーション能力が必要になるので、その力がつくように学校や地域、家庭で手助けをしていきたい。(齋藤委員)

協議の結果、これを承認した。

その他報告事項等

司会から、次回以降の会議は、9月7日、11月1日、2月14日を予定している旨の報告があった。

教頭より、「夢育やらまいか事業」について、説明があった。